2024.03.31

MESSAGE NOTES

わたしはよみがえりです。いのちです。

ヨハネ 11:1-44

ロイド フラハティ

1. 神様のタイミング

ヨハネの福音書　11 章 1～6 節
1 さて、ある人が病気にかかっていた。ベタニアのラザロである。ベタニアはマリアとその姉妹マルタ
の村であった。2 このマリアは、主に香油を塗り、自分の髪で主の足をぬぐったマリアで、彼女の兄弟
ラザロが病んでいたのである。3 姉妹たちは、イエスのところに使いを送って言った。「主よ、ご覧く
ださい。あなたが愛しておられる者が病気です。」4 これを聞いて、イエスは言われた。「この病気は
死で終わるものではなく、神の栄光のためのものです。それによって神の子が栄光を受けることになり
ます。」5 イエスはマルタとその姉妹とラザロを愛しておられた。6 しかし、イエスはラザロが病んで
いると聞いてからも、そのときいた場所に二日とどまられた。

マリアやマルタのように、私たちも、助けが来るのが遅いと思える時、絶望や焦りを感じることがあります。

2. イエス様は私たちにいのちを与えに来られた

ヨハネの福音書　11 章 25～26 節
25 イエスは彼女に言われた。「わたしはよみがえりです。いのちです。わたしを信じる者は死んでも生
きるのです。26 また、生きていてわたしを信じる者はみな、永遠に決して死ぬことがありません。あな
たは、このことを信じますか。」

ヨハネの福音書　11 章 33～38 節
33 イエスは、彼女が泣き、一緒に来たユダヤ人たちも泣いているのをご覧になった。そして、霊に憤り
を覚え、心を騒がせて、34「彼をどこに置きましたか」と言われた。彼らはイエスに「主よ、来てご覧
ください」と言った。35 イエスは涙を流された。36 ユダヤ人たちは言った。「ご覧なさい。どんなに
ラザロを愛しておられたことか。」37 しかし、彼らのうちのある者たちは、「見えない人の目を開けた
この方も、ラザロが死なないようにすることはできなかったのか」と言った。38 イエスは再び心のうち
に憤りを覚えながら、墓に来られた。墓は洞穴で、石が置かれてふさがれていた。

ヨハネの福音書　11 章 41～44 節
41 そこで、彼らは石を取りのけた。イエスは目を上げて言われた。「父よ、わたしの願いを聞いてくだ
さったことを感謝します。42 あなたはいつでもわたしの願いを聞いてくださると、わたしは知っており
ましたが、周りにいる人たちのために、こう申し上げました。あなたがわたしを遣わされたことを、彼
らが信じるようになるために。」43 そう言ってから、イエスは大声で叫ばれた。「ラザロよ、出て来な
さい。」44 すると、死んでいた人が、手と足を長い布で巻かれたまま出て来た。彼の顔は布で包まれて
いた。イエスは彼らに言われた。「ほどいてやって、帰らせなさい。」

3. 神様の目的

ラザロは 4 日間も死んでいたので、生き返ったときは本当に信じられない状況でした。ラザロを死からよみがえらせることによって、イエス様は、弟子たちにイエス様ご自身の復活に対する心の準備をさせました。ラザロの復活を目撃することによって、多くの人が神の目的を理解することができたのです。それは、これから起こる出来事の力強い事例となりました。イエスは死に打ち勝たれたのです。

神様の完璧なタイミングとご計画を信頼しましょう。たとえそれが自分の理解を超えたものであったとしても。イエス様は私たちにいのちを与えに来られたのですから。